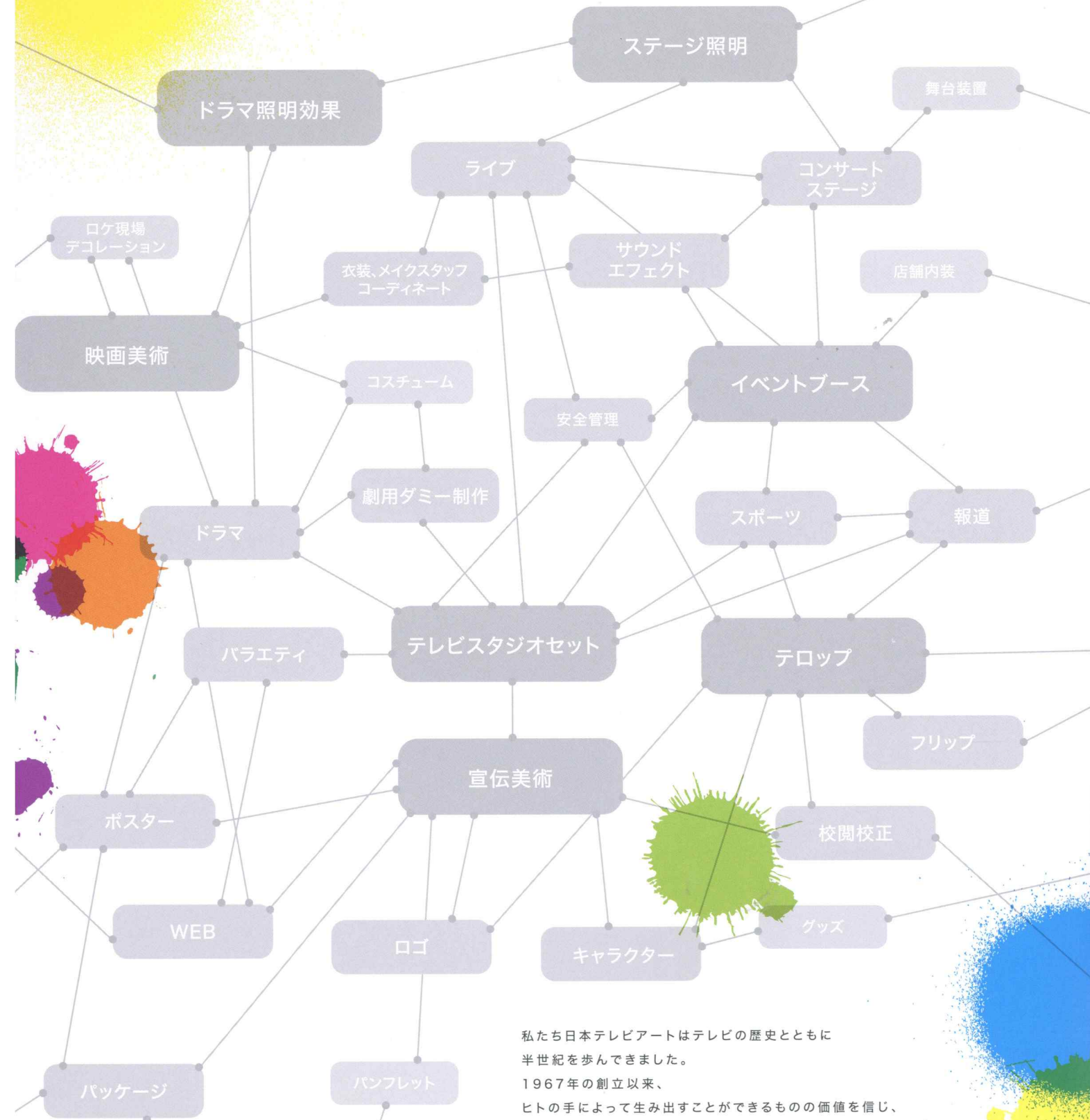




Company Profile

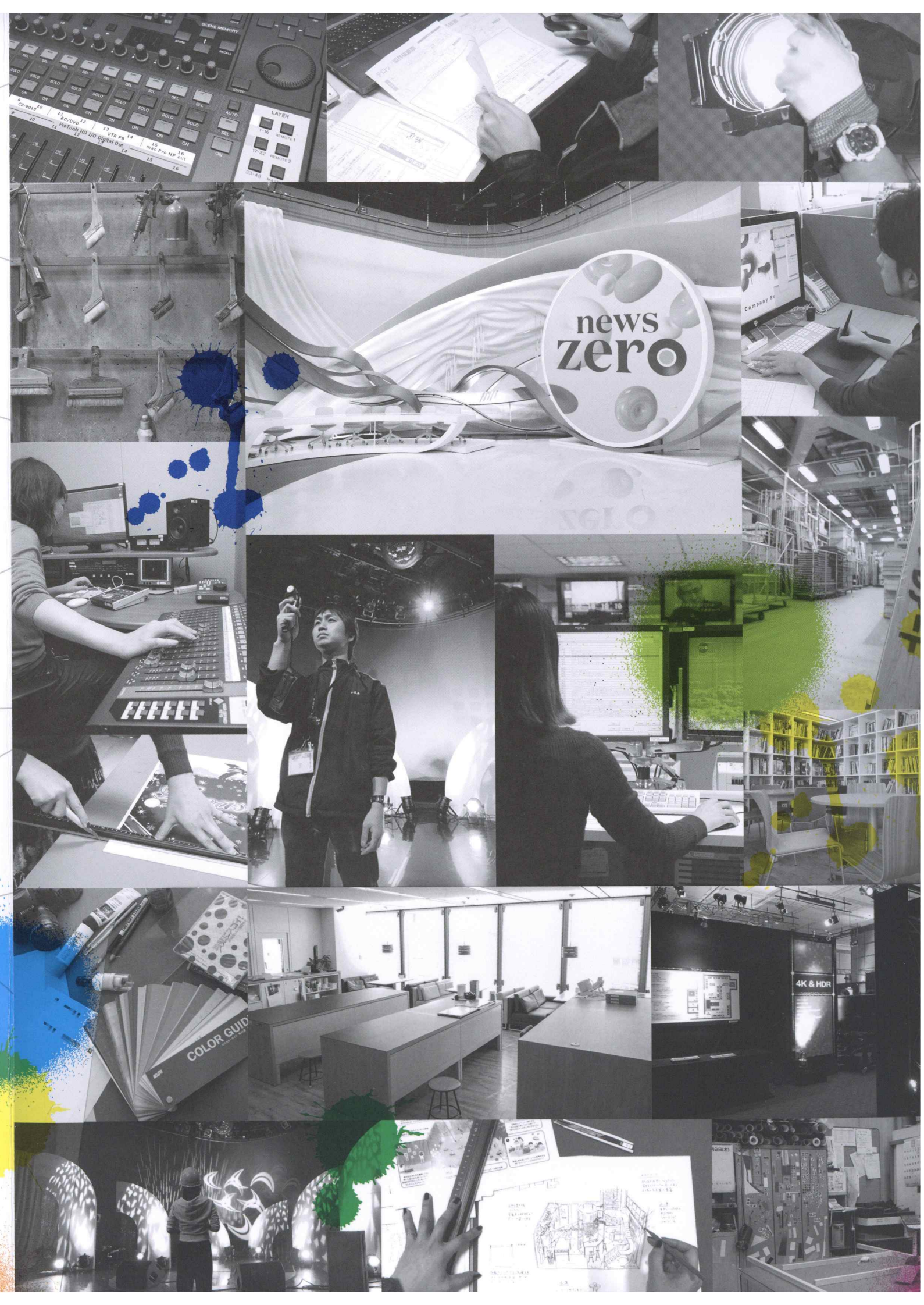
テレビから始まるアートがある



私たち日本テレビアートはテレビの歴史とともに半世紀を歩んできました。1967年の創立以来、ヒトの手によって生み出すことができるものの価値を信じ、「考える」プロセスを大切にしています。

21世紀のこの時代に私たちが目指しているのは、次々と増える新たな技術を取り入れながらも手仕事の大切さを忘れずにモノ作りをするという姿勢です。多様に広がるメディアに向けて斬新かつ本質的に優れた仕事を日本テレビアートは提供し続けます。

アートが広げる可能性、無限大。



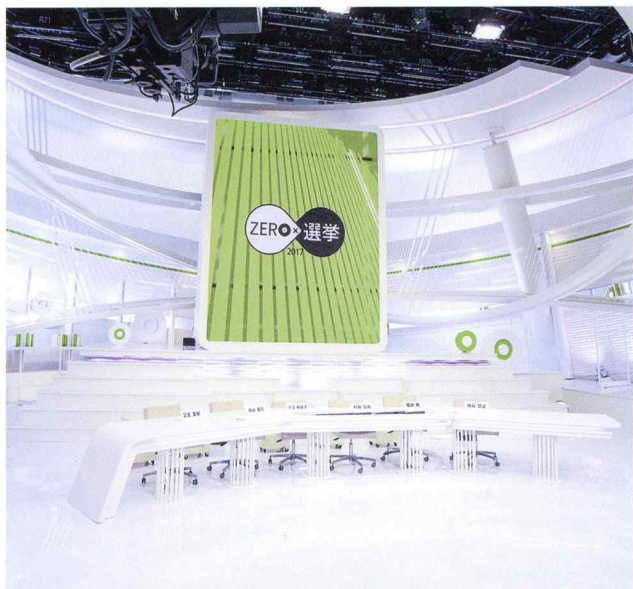


www.ntvart.co.jp

【デザイン部門】

セットデザイナー

SET DESIGNER



日本テレビで制作される全ての番組の美術セット、および日本テレビ主催を中心としたイベントセットのデザイン・設計・発注・施工管理を担い、オリジナルなデザイン空間を提供しています。メインセット以外にも、番組・イベントに必要な製作物(コーナーセット・ロケセット・仕掛け装置・特殊小道具・着ぐるみ等)のデザイン・設計を行います。また、シチュエーション毎に必要な借用品(装飾・電飾)を専門スタッフと協力し、コーディネートしています。日本テレビグループの支援が主な業務ですが、その他にも在京キー局番組・ネット局番組、動画配信番組・番組派生映画、あるいは幕張メッセなどで行われるテーマイベント・販売促進型イベント・アニメ映画のPRイベントetcと、多岐に亘ったセットデザインも行っています。番組ディレクター・映画監督・イベント主催者等、様々なクライアントの意向や世界観をパース図・立面図などをツールとして具現化し、視聴者やイベント来場者の皆さんにご覧いただくことで、多くの方の日常に「うるおい」と「わくわく感」をお届けする事がセットデザイナーの仕事です。

CGデザイナー

CG DESIGNER

テレビ番組の制作において、CGを用いた映像表現は番組のクオリティーアップや新しい表現を図る手段として、なくてはならない重要な要素となっています。

私たちCGデザイナーは、毎日のニュース番組で放送される事件・事故の解説CGをはじめ、華やかに番組の始まりを飾るオープニングタイトルや、番組を和やかに演出するキャラクターアニメーションなどのCG映像を制作しています。さらには、仮想空間を自由に表現するバーチャルセットや、スポーツ番組における選手紹介画面や得点表示画面のように刻々と変化するデータをリアルタイムで表示するなど、技術的スキルが必要なCG制作も行っています。このように、テレビのCG制作にはデザイン性だけでなく、正しい情報を伝える正確性や迅速に対応するスピード感など様々な能力が求められます。

私たちは、技術革新によるハードとソフトの進化にともない日進月歩で変化するCG表現の可能性を日々追求しています。



テレビグラフィックデザイナー

TV GRAPHIC DESIGNER

いまやテレビ番組にとってテロップやフリップは欠かすことのできない重要な演出手段です。単なる「情報の表示」にとどまらず、より映像を引き立たせるような書体(フォント)やサイズ・色彩を工夫し、様々なモーション効果を駆使し、いかに視聴者を惹きつけて情報への理解を助けるかが求められています。さらには地図・グラフ・イラスト・アニメーションなど様々なデザインアイテムで番組演出のクオリティーと理解度を高めます。ニュースや情報番組など生放送の現場では限られた時間の中で正確かつわかりやすく情報を届ける緊張感、またバラエティー番組では自らのセンスを十分に発揮して演出内容に反映していく充実感、どちらも得られる仕事です。

受け取った情報を機械的に処理するのではなく、デザインに自分の「カラー」を込められる、そんな仕事があります。

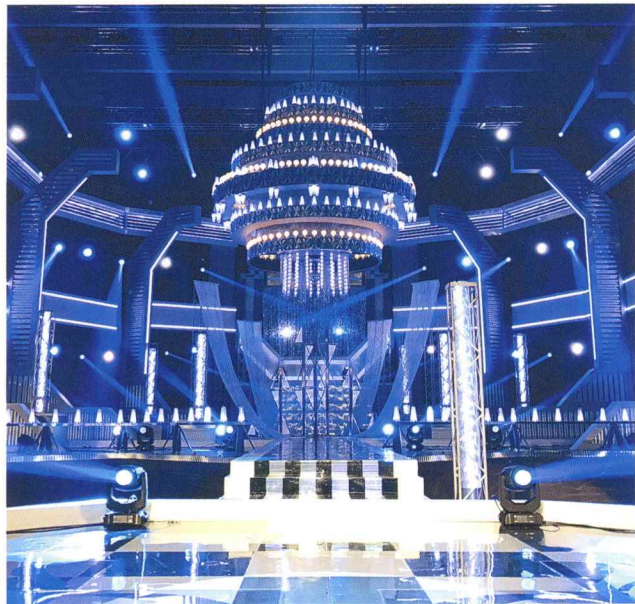
【美術プロデュース・照明部門】

アートプロデューサー

ART PRODUCER

日本テレビの番組美術全てに関わり、制作スタッフなどと打合せを重ね美術セットの方針を決めて進めます。デザイナーと共に番組制作に携わり、美術責任者として安全管理・費用管理をします。テレビの美術には大道具・小道具・電飾・メイク等、多くの社外専門家に関わり、それらの美術スタッフを統括し番組制作を実現していきます。

また、テレビ番組という枠を飛び出し、屋内屋外を問わず各種イベントにも活躍の場が広がっています。特に大規模な集客イベントなどでは、お客様が実際に触って、体験して、ワクワクするようなセットをデザイナーと一緒に創り上げていきます。もちろん、セットの施工～本番～撤去まで美術スタッフやお客様全員の「安全」を確保する事も、アートプロデューサーの大切な仕事のひとつです。



ライティングディレクター

LIGHTING DIRECTOR

照明のデザイン・設計を行い、作業する現場では施工の指揮をとります。責任者として安全管理と予算管理を司ると共に、演出意図に沿ったライティングで空間を彩ります。場面や音・映像に合わせて、色彩やコントラスト、陰影などを駆使して、すべての空間を「光」で演出します。季節・時間経過・時代背景といった世界観や心理描写に至るまで、人物や背景、空間を迫真的かつ象徴的に映し出すことは照明の醍醐味といえます。

光がないと、何も映りません。

照明がないと、1つ1つの場面が持つ意味を視聴者や観客に伝えることはできません。光の持つパワーと可能性を操り、あらゆるシーンを演出するのがライティングディレクターの仕事です。

会社概要

株式会社日本テレビアート

〒105-7421 東京都港区東新橋1-6-1 日本テレビタワー21F

TEL 03-5962-8600 FAX 03-5537-3570

http://www.ntvart.co.jp

資本金 8,000万円

年間売上高 77億5,725万円 (2018年度)

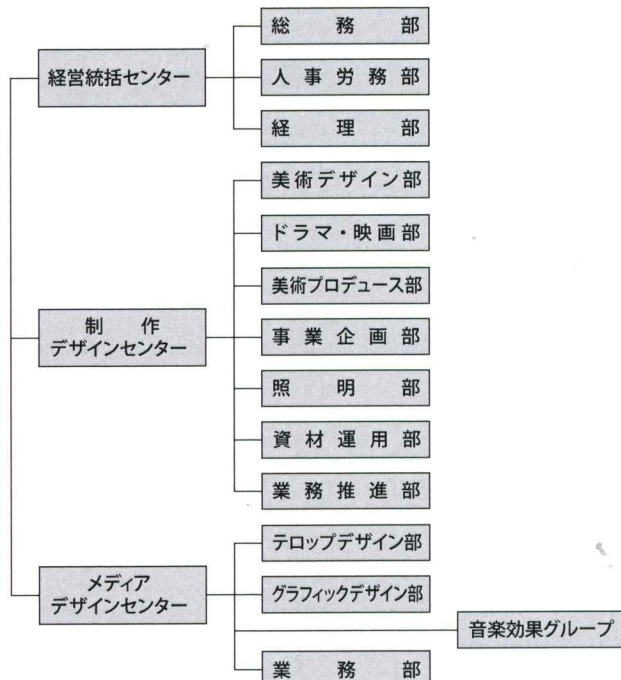
許認可 一級建築士事務所 東京都知事登録 第56704号

沿革

- 1967年 7月 (株)究美企画として設立。
日本テレビ報道局内でニュース用テロップ・フリップ制作を開始。
- 1991年 8月 日本テレビの関連会社となり、
(株)NTVアートセンターに社名を変更。
- 1994年 10月 美術部を新設。
- 1995年 4月 日本テレビ子会社として、日本テレビの連結決算の対象社となる。
- 1996年 4月 (株)日本テレビアートに社名を変更。
日本テレビの全番組の美術制作受注開始。
- 1998年 3月 照明部を新設。
- 1999年 3月 音楽効果部を新設。
- 2012年 10月 日本テレビホールディングス(株)の100%子会社となる。
- 2014年 4月 調布オフィスを新設。
- 2015年 11月 本社を麴町から汐留に移転。
- 2019年 1月 番町スタジオ6階に番町オフィスを新設。

組織図

代表取締役社長	竹下 洋	取締役(非常勤)	一本 哉
取締役	石附 千秋	取締役(非常勤)	佐藤 大太郎
取締役	鈴木 喜勝	監査役	山谷 勇介
取締役	鈴木 雅人		



主な取引先

- 日本テレビホールディングス、日本テレビ放送網、BS日本、CS日本、日テレアクセスオン、日テレ・テクニカル・リソースズ、日テレイベントズ、フォアキャストコミュニケーションズ、パップ、日テレ7、日本テレビ音楽、他 日本テレビ関連会社
- 読賣テレビ放送、テレビ大分、北日本放送、札幌テレビ放送、青森放送、福岡放送、テレビ信州、中京テレビ放送、熊本県民テレビ、長崎国際テレビ、他 日本テレビ系列各社
- 日本BS放送、ジャンゴフィルム、東京メトロポリタンテレビジョン、MXテクニカルサービス、オフィスクレッシェンド、ジャンプコーポレーション、日活、ハウフルス、コスモスペース、ジェネシス、ジュピターゴルフネットワーク、ワイズメンコミュニケーションズ、日本アカデミー賞協会、AXNジャパン、東阪企画、久米設計、東京ドーム、電通、東宝、他

協力会社

- | | |
|---------------------|-----------------------|
| (株)浅井 | (株)テレフィット |
| (株)池田建具製作所 | 東京衣裳(株) |
| (株)インターナショナルクリエイティブ | (株)東京音響通信研究所 |
| (株)ウエマサ | 東芝ライテック(株) |
| 荻原舞台美術(株) | 日本インターパブリック(株) |
| (有)木村運送店 | ヌーベルメディア(株) |
| (有)京花園 | (株)俳優座劇場 |
| 協栄テックス(株) | (株)橋本ピアノ |
| (株)共立ライティング | パナソニック(株)ライフソリューションズ社 |
| (有)京阪商会 | バンセイ(株) |
| (株)コマデン | 富士オートメーション(株) |
| (株)コミヤスポーツセンター | 藤浪小道具(株) |
| (株)三響社 | フジハル商事(株) |
| (株)サンフォニックス | 富士ライト商事(株) |
| (株)ザ・ホライズン | (有)プランニング・アート |
| (株)シミズオクト | (株)マイナビワークス |
| 松竹衣裳(株) | 真野背景(株) |
| (株)スタジオまむ | 緑屋電気(株) |
| (株)スター照明 | (株)未来企画 |
| 高津装飾美術(株) | 森平舞台機構(株) |
| 中央宣伝企画(株) | (株)よみうりサポートアンドサービス |
| TTC(株) | (株)ランナーズ |
| (株)テックスタッフ | (株)両国硝子工業所 |
| (株)テルミック | (株)ル・オブジェ・アール・スタジオ |

■ 本社

〒105-7421 東京都港区東新橋1-6-1 日本テレビタワー21F
TEL 03-5962-8600 FAX 03-5537-3570

■ 番町オフィス

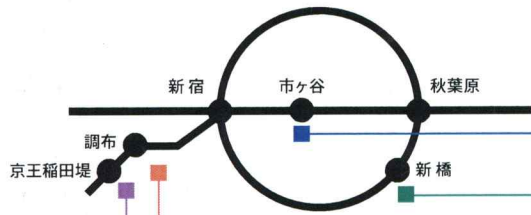
〒102-0084 東京都千代田区二番町14 日本テレビ番町スタジオ6F
TEL 03-5962-8631 FAX 03-3222-7411

■ 生田オフィス

〒214-0006 神奈川県川崎市多摩区菅仙谷3-20-1 生田スタジオ5F
TEL 044-946-4600 FAX 044-945-2126

■ 調布オフィス

〒182-0023 東京都調布市染地2-8-12 (日活調布撮影所内)
TEL 042-483-2249 FAX 042-483-2259

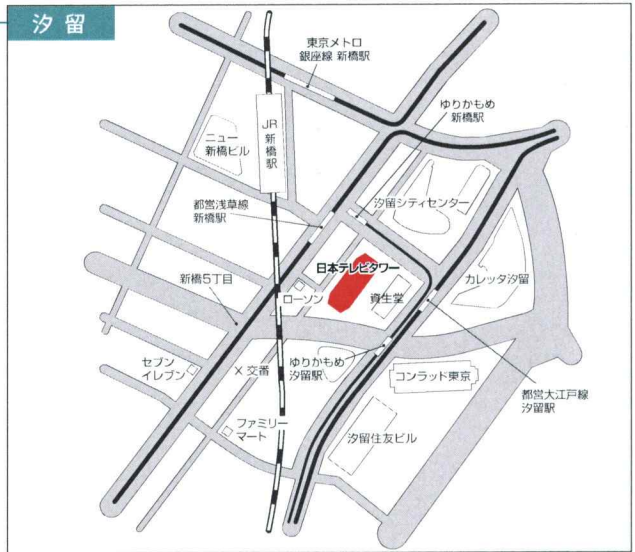


- 京王相模原線 京王稲田堤駅 川崎市営バス 西菅団地行き西菅団地下車
- 小田急線 読売ランド前駅 小田急バス 城下行き菅高校下車
- 京王線 調布駅 京王バス多摩川住宅西行き (日活調布撮影所経由) ライオンズマンション下車
- 京王線 布田駅 徒歩約15分



■ 番町

- JR総武線、東京メトロ有楽町線・南北線、都営新宿線 市ヶ谷駅 徒歩8分
- 東京メトロ有楽町線 麹町駅 徒歩3分



- JR山手線・東京メトロ銀座線 新橋駅 徒歩3分
- 都営浅草線 新橋駅 徒歩2分
- ゆりかもめ 新橋駅 徒歩1分
- 都営大江戸線 汐留駅 徒歩1分